

# 燃える母校愛で 法政大学と法学部の

第15号 2006年(平成18年)6月5日

# 法政大學 法律系同窓會報

発行所 法政大学法学院同窓会  
発行人 金子 征史(同窓会会長)  
編集人 佐伯 利昭(会報編集長)  
事務局 〒101-0047  
東京都千代田区内神田1-8-9号  
福田ビル6F  
TEL. 03(5283)7371  
FAX. 03(5283)7455  
E-mail:info@Hosei-Hogakubu-Dosokai.jp

## ザ・インタビュー⑧

東京消防庁防災部長 新井雄治消防司監

# 1200万都民を災害から守る



産を守るために努力あり  
かとうござります。新井司  
監は八王子の出身とお聞  
きましたが、ます初めに  
法政大学を自らの進学先  
と決めた理由からお聞かせ  
入る前、入ってからを通し

首都直下型地震、地球温暖化に起因する異常気象による、昨年夏の局地的集中豪雨など、首都東京の防災体制の整備は急務である。そんな中、一二〇〇万都民の生命、財産を守ることの重責を抱く、東京消防庁防災部長に、この四月に我が同窓生が就任した。昭和五〇年法律学科卒業の、新井清治消防司監に話を聞いた。(聞き手 会報編集長・佐伯利昭)

学問も社会生活も  
大切な心構えは三つの自由

が仕事の中で生かせるのであれば良いかななど思い受験をしたところ、合格をすることができました。

和五七年はホテルニニリシ  
ヤパンの火災があり、被害  
なくとも、都知事の指定代  
りる確立は七〇%と言えれば  
ており、今回の東京都の被

都知事の指定代理人として  
裁判に携わる

すので、一大学の一つの学  
いたいと思います。  
大きな仕事に携わったこと

勉強になつた民事訴訟法

止などが進んでいないと お願いしたいと思いま

平成18年度定期総会・懇親会のお知らせ	
日 時	平成18年 7月 8日(土) 午後0時半受付開始
場 所	アルカディア市ヶ谷(旧私学会館) J R 市ヶ谷駅 徒歩1分(有楽町線・南北線 ・都営新宿線)
	東京都千代田区九段北4-2-25
	T E L 03-3261-9921
会 費	6000円
講 演	午後1時 「少子化を迎えた私学の現状について」 池田浩一法政大学名誉教授。現在東京女子体育大学理事長。弁護士。
	昭和24年4月に法政大学に来られ、民事訴訟法を講義していただき、平成2年3月まで法学部教授として我々を指導していただきました。
総 会	午後2時頃(20分予定)
懇親会	総会終了次第に開催
	会員の方でなくとも参加してください。

時  
間

平成18年7月8日(土) 午後0時半受付開始  
アルカディア東七谷(旧私営会館)

J R市ヶ谷駅 徒歩1分(有楽町線・南北線  
・都営新宿線)

東京都千代田区九段北4-2-25

TEL

6000円

午後1時

## 「少子化を迎えた私学の現状について」

池田浩一法政大学名誉教授。現在東京女子体育大学理事長。弁護士。

昭和24年4月に法政大

訟法を講義していくた  
途逆轉教授として我

会終了次第に開催





私達が入学した1964年(昭和39年)は敗戦から立ち直った日本が東京オリンピックを開催した年で、日本を挙げてのお祭りの観客席は、オリンピック景気が沸いた1年と記憶している。奇しくも今年、2016年にリオオリンピックの開催が決まり、しかも学生運動が激しく何度も授業、アーバンスポーツを語っていたが同級生が何人いたか定かでなかった。

取り合いで集まつては青春語っていたが同級生が何人いたか定かでなかつた。

1973年(昭和48年)

10月の集まりで、この会の名称を

「43オレンジの会」と

早期に就職すべく工業高

校に入学したが、自分の性

格等から公務員(労働省)

が決まつた。25周年

を選択した。独学よりも、

は貢献が集められた。

働きながらでも謙虚に大

学で教えることがやはり

大切であろうと、山口県が

開催しよう

といふ機運

がたがなり

ら東京に転勤を希望しまし

た。

当時、私は新米の労働基

準監督官。労働法を学ぶな

いと名簿の収集

は継続してきました。この

間で、順調に仕事

が進みました。

その後、私は労働省に

在籍する、いわ

ば相棒の姫が閉まる時に

つて、ああ自分の人生は

これまでよかつたのかと、考え

るところのない人生を、今か

ら創り上げ」と熱っぽく

語つて頂いた青木先生の功

績法セミナー。

これからは、OA分野だ

けでなく、情報通信、総合

部門を一つに増やすなど、す。

法政大学法学部卒業後十四年卒業し、現在はグループ会社三社で全会員感謝しています。社会に出立したとき、教えてくれてくださったのは弁護部の先輩、六ヶ月は

付加設計する技術を得ました。

しています。

付加設計する技術を得ました。

